

研究課題名：	カテーテル関連尿路感染（CAUTI）減少への取り組み
所属(診療科等)：	公立昭和病院 感染管理部
研究責任者(職名)：	一ノ瀬 直樹 (担当室長)
研究期間：	2022年2月14日～2022年3月31日
研究目的と意義：	<p>公立昭和病院では、2016年6月からカテーテル関連尿路感染（Catheter associated urinary tract infections : CAUTI）サーベイランスを開始した。A病棟（一般急性期病棟）の2017年のカテーテル使用比は、39.74と日本環境感染学会が主催する全国サーベイランスの15.0と比較し、非常に高値であった。そこで、2018年度の感染制御リンクスタッフ会のグループ活動において、CAUTIサーベイランスをテーマにあげ活動を行った。A病棟に着目し、電子カルテの記録から問題点を抽出した。明らかな適応がないのに尿道留置カテーテルが挿入されていたり、長期間留置されている問題点があった。また、CAUTIと診断されても、看護師の観察項目がなかったり、アセスメントされていないこともあった。適応のない挿入を減らす、漫然とした長期留置を減らす目的で、挿入の適応について知識や経験年数によらず、アセスメントできるように『尿道留置カテーテル挿入に関連するテンプレート』を作成した。作成したテンプレートは、2019年から運用を開始した。テンプレート運用の効果を検証する。</p>
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 尿道留置カテーテルが挿入された患者 ●利用するカルテ情報 尿道留置カテーテル挿入状況、細菌培養結果、対応、カテーテル電子カルテの医師記録・看護記録など ●研究方法 カテーテル使用比、感染率の変化、およびテンプレート使用の実態について調査する。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：杉山 朋子（看護部 師長） 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>

